

平成28年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 4項 2目

第5章 住環境が整備された住みやすいまちづくり

基本施策2 住宅環境の整備

施策1 良好な住環境の整備を推進します

【会計】一般会計

7款:土木費 4項:住宅費 2目:市営住宅建設費

事業	186	市営住宅修繕事業
担当所属	建築住宅課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
12,167千円	12,167千円				

【事業の概要】

事業の概要	住戸内部のバリアフリー化(堀の内住宅・藤沢住宅) 防犯灯など防犯に配慮した設備の設置など(堀の内住宅) 市営住宅退去に伴うリフォーム事業 消火器交換(堀の内・藤沢・大蛇住宅)
事業の目的	市営住宅の長寿命化により、維持管理費の縮減を図ります。また、入居者の安全性、快適性の確保を行います。
事業の効果	入居者の安全性・快適性が確保でき、また市営住宅の長寿命化とともにライフサイクルコストが縮減され、さらに効率的な維持管理が行えます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
11 需用費		
修繕料	2,592千円	市営住宅の修繕のための経費、住戸内部のバリアフリー化費用
15 工事請負費		
施設改修工事	7,884千円	市営住宅に係る施設改修工事費、防犯灯等設置工事費
18 備品購入費		
機械器具費	1,691千円	市営住宅用の消火器の購入に要する経費(堀の内、藤沢、大蛇住)
計	12,167千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成28年度計画値
市営住宅の補修件数	5件
防犯灯など防犯に配慮した設備の設置割合	100%
住戸内部のバリアフリー化の実施件数	3件